

2024-2026中期計画(サステナビリティ)

マテリアリティ	アウトプット	指標	目標	
			2026年	2030年
くらしにワクワクをプラスする  	● 質の高い商品やサービス ● 心躍るコンテンツ	グループ顧客会員数	増加率25% (2023年度比)	※1
		顧客調査 ^{※2} (ワクワク・感動度)	—	75%
地域の活力を高める  	● 街のにぎわい ● 地域コミュニティの活性化	施設への入店客数	10%増 (2023年度比)	※1
		顧客調査 ^{※2} (地域への貢献度)	—	80%
環境と共に生きる社会をつくる   	● 温室効果ガス排出量削減 ● 循環型ビジネス	Scope1・2排出量	▲58% (2017年度比)	▲60% (2017年度比)
		Scope3排出量	—	▲40%を目指す
		事業活動で使用する電力に占める再エネ比率	55%	60%
		食品リサイクル率	80%	85%
		新規開発物件の環境認証取得率	—	100%
		顧客調査 ^{※2} (顧客の環境への取り組み度)	—	55%
価値共創するパートナーを増やす 	● 業種業界を超えた幅広いパートナーシップ ● 持続可能なサプライチェーン	ステークホルダー共創件数	400件以上	500件以上
		人権アセスメント結果 (B評価以上)	35%	45%
多様な人財を輝かせる   	● 働きやすさと働きがい	従業員エンゲージメント	従業員満足度 70%	2026年度達成状況を 踏まえ設定
			勤務推奨度 60%	
		女性管理職比率	31%	40%
		男女賃金格差	差異縮小 ^{※3}	2026年度達成状況を 踏まえ設定
		男性育児休職取得率	95%	
		離職率	5.3%以下	

※1 マテリアリティの実現に向けて事業戦略とより関連を高められる指標・目標を本中期経営計画の中で検討します。

※2 2024年6月の基礎調査を基に2030年中期目標を設定しました。2025年に本調査を実施し、目標の妥当性を検証します。

※3 2023年度男女賃金差異は次のとおりです。全労働者65.3%、正規雇用労働者74.4%、非正規雇用労働者：72.7%